

貸借対照表

令和7年 3月31日現在

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	4,874,132	4,281,788	592,344
流動資産合計	4,874,132	4,281,788	592,344
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
普 通 預 金	2,589,034	2,589,034	0
定 期 預 金	40,000,000	40,000,000	0
投 資 有 価 証 券	39,543,063	39,543,063	0
預 け 金	0	0	0
基本財産合計	82,132,097	82,132,097	0
(2) 特定資産			
退職給与引当資産(三井住友信託銀行)	14,938,000	13,138,000	1,800,000
特定資産合計	14,938,000	13,138,000	1,800,000
(3) その他固定資産			
ソ フ ト ウ ェ ア	303,600	910,800	-607,200
その他固定資産合計	303,600	910,800	-607,200
固定資産合計	97,373,697	96,180,897	1,192,800
資産合計	102,247,829	100,462,685	1,785,144
負債の部			
1. 流動負債			
未 払 費 用	3,183,451	2,276,968	906,483
預 り 金	119,304	362,395	-243,091
未 払 消 費 税 等	934,300	690,700	243,600
流動負債合計	4,237,055	3,330,063	906,992
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	14,938,000	13,138,000	1,800,000
固定負債合計	14,938,000	13,138,000	1,800,000
負債合計	19,175,055	16,468,063	2,706,992
正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	80,073,000	80,073,000	0
(うち基本財産への充当額)	80,060,000	80,060,000	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	2,999,774	3,921,622	-921,848
(うち基本財産への充当額)	2,072,097	2,072,097	0
正味財産合計	83,072,774	83,994,622	-921,848
負債及び正味財産合計	102,247,829	100,462,685	1,785,144

正味財産増減計算書

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[521,005]	[410,820]	[110,185]
基本財産受取利息	1,005	820	185
基本財産受取配当金	520,000	410,000	110,000
特定資産運用益	[1,958]	[300]	[1,658]
特定資産受取利息	1,958	300	1,658
受取会費	[37,541,790]	[33,968,000]	[3,573,790]
セミナー参加費	37,541,790	33,968,000	3,573,790
雑収	[241]	[20]	[221]
受取利息	241	20	221
経常収益計	38,064,994	34,379,140	3,685,854
(2) 経常費用			
事業費	[31,903,302]	[32,130,362]	[227,060]
役員報酬	0	22,274	22,274
給料	6,055,996	6,502,887	446,891
臨時雇賃	830,000	985,230	155,230
通勤賃	441,856	343,550	98,306
退職給付費用	1,050,000	630,000	420,000
法定福利費	928,951	980,870	51,919
会議費	2,810,059	1,760,559	1,049,500
旅費	214,280	199,268	15,012
通信運搬費	1,152,022	931,959	220,063
減価償却費	607,200	607,200	0
消耗什器備品費	690,358	362,380	327,978
消耗品費	2,915,731	2,113,764	801,967
印刷製本費	486,051	577,257	91,206
賃借料	248,668	276,739	28,071
諸謝金	4,852,841	3,964,613	888,228
租税公課	1,706,200	1,543,900	162,300
支払助成金	6,000,000	0	6,000,000
委託手数料	0	1,079,000	1,079,000
支払手数料	913,089	2,448,912	1,535,823
助成事業費	0	6,800,000	6,800,000
管理費	[7,083,540]	[7,728,124]	[644,584]
役員報酬	467,754	601,398	133,644
給料	3,840,000	3,870,000	30,000
通勤賃	78,980	113,390	34,410
退職給付費用	750,000	450,000	300,000
法定福利費	772,080	547,424	224,656
福厚生費	0	941,036	941,036
会議費	56,629	0	56,629
旅費	11,280	5,760	5,520
通信運搬費	16,661	115,258	98,597
消耗品費	52,479	28,037	24,442
賃借料	537,252	547,252	10,000
諸謝金	0	22,274	22,274
雑費	25,000	8,890	16,110
支払手数料	139,425	141,405	1,980
支払報酬	264,000	264,000	0
諸会費	72,000	72,000	0
経常費用計	38,986,842	39,858,486	871,644
評価損益等調整前当期経常増減額	921,848	5,479,346	4,557,498

科 目	当年度	前年度	増 減
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	921,848	5,479,346	4,557,498
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	921,848	5,479,346	4,557,498
一般正味財産期首残高	3,921,622	9,400,968	5,479,346
一般正味財産期末残高	2,999,774	3,921,622	921,848
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	80,073,000	80,073,000	0
指定正味財産期末残高	80,073,000	80,073,000	0
正味財産期末残高	83,072,774	83,994,622	921,848

正味財産増減計算書内訳表

令和 6年 4月 1日から令和 7年 3月31日まで

公益財団法人薬学振興会

(単位：円)

科 目	公益会計	法人会計	合 計
一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[150,000]	[371,005]	[521,005]
基本財産受取利息	0	1,005	1,005
基本財産受取配当金	150,000	370,000	520,000
特定資産運用益	[0]	[1,958]	[1,958]
特定資産受取利息	0	1,958	1,958
受取会費	[30,831,454]	[6,710,336]	[37,541,790]
セミナ一参加費	30,831,454	6,710,336	37,541,790
雑収益	[0]	[241]	[241]
受取利息	0	241	241
経常収益計	30,981,454	7,083,540	38,064,994
(2) 経常費用			
事業費	[31,903,302]	[0]	[31,903,302]
給料手当	6,055,996	0	6,055,996
臨時雇賃金	830,000	0	830,000
通勤費用	441,856	0	441,856
退職給付費用	1,050,000	0	1,050,000
法定福利費	928,951	0	928,951
会費	2,810,059	0	2,810,059
旅費交通費	214,280	0	214,280
通運搬費	1,152,022	0	1,152,022
減価償却費	607,200	0	607,200
消耗什器備品費	690,358	0	690,358
消耗品費	2,915,731	0	2,915,731
印刷製本費	486,051	0	486,051
賃借料	248,668	0	248,668
諸謝金	4,852,841	0	4,852,841
租税公課	1,706,200	0	1,706,200
支払助成金	6,000,000	0	6,000,000
支払手数料	913,089	0	913,089
管理費	[0]	[7,083,540]	[7,083,540]
役員報酬	0	467,754	467,754
給料手当	0	3,840,000	3,840,000
通勤費用	0	78,980	78,980
退職給付費用	0	750,000	750,000
法定福利費	0	772,080	772,080
会費	0	56,629	56,629
旅費交通費	0	11,280	11,280
通運搬費	0	16,661	16,661
消耗品費	0	52,479	52,479
賃借料	0	537,252	537,252
雑費	0	25,000	25,000
支払手数料	0	139,425	139,425
支払会報	0	264,000	264,000
諸費	0	72,000	72,000
経常費用計	31,903,302	7,083,540	38,986,842
評価損益等調整前当期経常増減額	921,848	0	921,848
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	921,848	0	921,848
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	921,848	0	921,848
一般正味財産期首残高	3,921,622	0	3,921,622
一般正味財産期末残高	2,999,774	0	2,999,774
指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	80,073,000	0	80,073,000

科 目	公益会計	法人会計	合 計	
指定正味財産期末残高	80,073,000	0	80,073,000	
正味財産期末残高	83,072,774	0	83,072,774	

財産目録

令和7年 3月31日現在

公益財団法人薬学振興会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 三菱UFJ銀行 本郷支店 三菱UFJ銀行 本郷支店 りそな銀行本郷支店 三井住友信託銀行本 店 ゆうちょ銀行 三菱UFJ銀行 本郷支店 みずほ銀行本郷支店 三井住友銀行白山支 店		4,874,132 830,930 2,439,207 10,712 6,897 1,127 1,516,114 47,428 21,717
流動資産合計				4,874,132
(固定資産)	基本財産			
	普通預金			2,589,034
	ゆうちょ銀行本郷 支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	2,589,034
	定期預金			40,000,000
	三菱東京UFJ銀 行本郷支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
	みずほ銀行本郷支 店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
	三井住友銀行白山 支店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
	りそな銀行本郷支 店		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	10,000,000
	投資有価証券			39,543,063
	日本国債第182 回利付国債(20 年)		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	19,543,063
	日本国債第138 回利付国債(20 年)		公益目的事業に必要な収益事業等その他の 業務又は活動の用に供する財産	20,000,000
	特定資産			
	退職給与引当資産(三井住友信託銀行)			14,938,000
	その他固定資産			
	ソフトウェア	WEBセミナーシステム	公益目的保有財産であり、セミナー事業に 使用している。	303,600
固定資産合計				97,373,697
資産合計				102,247,829
(流動負債)	未払費用 預り金 未払消費税等			3,183,451 119,304 934,300
流動負債合計				4,237,055
(固定負債)	退職給付引当金			14,938,000
固定負債合計				14,938,000
負債合計				19,175,055
正味財産				83,072,774

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準：保有している有価証券については、全て満期保有目的である。取得価額で評価している。
- (2) 消費税の会計処理は税込方式によっている。
- (3) 職員退職給付引当金：職員に対する退職給付金の支給に備えるため、退職手当規則に基づく支給額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	2,589,034	0	0	2,589,034
投資有価証券等	39,543,063	0	0	39,543,063
定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
小 計	82,132,097	0	0	82,132,097
特定資産				
職員退職給付引当資産	13,138,000	1,800,000	0	14,938,000
小 計	13,138,000	1,800,000	0	14,938,000
合 計	95,270,097	1,800,000	0	97,070,097

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対する額
基本財産				
普通預金	2,589,034	516,937	2,072,097	0
投資有価証券等	39,543,063	39,543,063	0	0
定期預金	40,000,000	40,000,000	0	0
預 け 金	0	0	0	0
小 計	82,132,097	80,060,000	2,072,097	0
特定資産				
職員退職給付引当資産	14,938,000	0	0	14,938,000
小 計	14,938,000	0	0	14,938,000
合 計	97,070,097	80,060,000	2,072,097	14,938,000

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第138回 利付国債(20年)	20,000,000	20,398,600	398,600
第182回 利付国債(20年)	19,543,063	17,126,240	-2,416,823
合 計	39,543,063	37,524,840	-2,018,223

5. 金融商品の状況に関する注記

1. 金融商品に対する取組方針

当法人は、債券(主に国債及び地方債)により資産運用を行い、極力、社債、株式及び投資信託への投資は行わないこととし、デリバティブ取引は行わない方針である。

2. 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

3. 金融商品に係るリスク管理体制

取引

金融商品の取引は、極力、国債及び地方債のみとする。

信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	2,589,034	0	0	2,589,034
	定期預金	40,000,000	0	0	40,000,000
	日本国債	39,543,063	0	0	39,543,063
	基本財産計	82,132,097	0	0	82,132,097
特定資産	退職給与引当資産	13,138,000	1,800,000	0	14,938,000
	特定資産計	13,138,000	1,800,000	0	14,938,000

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給与引当金	13,138,000	1,800,000	0	0	14,938,000

令和7年5月12日

公益財団法人薬学振興会

理事長 入村 達郎 殿

公益財団法人薬学振興会

監事 清水敏之

公益財団法人薬学振興会

監事 松崎尹雄

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示していると認めます。

以上